

TECHNICAL DATA

設計資料

音

ガラスブロック壁は透光性遮音壁材です。中空で内部が0.3気圧と真空状態に近いため、採光材料の中では音響透過損失が最も大きく、T-3等級に相当する優れた遮音効果をもっています。

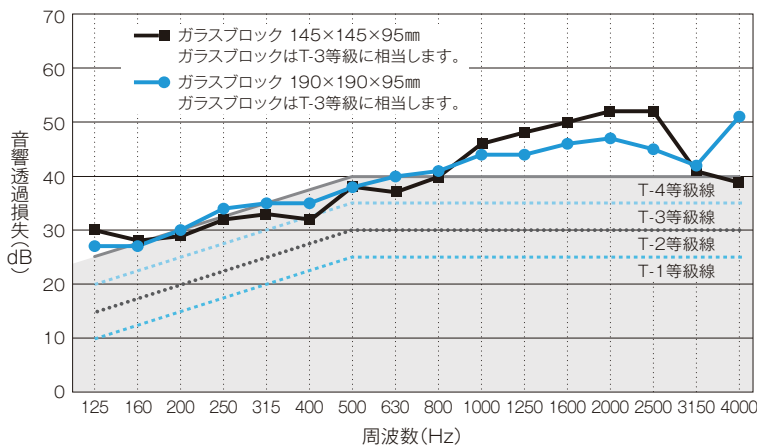
材料別音響透過損失

名称()内は材料厚さ(mm)	周波数(Hz)			
	125	500	2000	
ガラスブロック	145×145×50mm	24	33	44
	145×145×95mm	30	38	52
	145×145×95mm(二重積み)	48	57	70
	190×190×95mm	27	38	47
スチールシャッター	12	17	20	
アルミシャッター	15	24	23	
普通形アルミサッシ(引違い)、ガラス(5)	15	19	19	
普通形アルミサッシ二重、ガラス(5-5)中空層(100)	17	26	22	
気密形アルミサッシ(片引き)、ガラス(5)	22	28	30	
気密形片引きアルミサッシ二重、ガラス(5-5)中空層(150)	28	35	41	
防音扉、鉄板(2)+中空層(45)+鉄板(2)	26	33	36	

日本建築学会編「設計資料集1.環境」より抜粋
ガラスブロックの音響透過損失はガラスブロック面のみのデータで、金属枠部分は含まれません。

ガラスブロックの遮音性能

[単位: dB]



》平面施工

ガラスブロックは145×145×95mmサイズ、190×190×95mmサイズともJIS A 4706に規定されるサッシの遮音等級のT-3等級に相当する遮音性能を有します。

遮音性能の高いサッシ枠と共にご使用いただくと、明るく静かな室内空間をつくり出せます。